

## サステナブルな観光のカタチ

### サステナブルな観光って？

サステナブルな観光とは「観光地の自然環境や文化を守りながら、地域経済も潤い、住民の生活も大切にする」という考え方です。

恩納村では、一方的に消費される観光ではなく「海を守る活動が観光の一部になる」サイクルを目指しています。

### ①世界基準で海を守る「Green Fins(グリーン・フィンズ)」

恩納村は、サンゴ礁保全を目的としたダイビングやシュノーケリングの国際環境基準「Green Fins」を日本で初めて(地方自治体での導入は世界初!)導入しました。この基準を守ることによって海でのレジャーが海洋生態系に与えるダメージを減らし、美しい海を守ります。村内では2026年6月1日現在、21のホテルやダイビングショップが認定を受けています。認定を受けた店舗は、年に1回アセスメント(評価)を受ける必要がありますが、村全体のレジャーの質が上がり、結果としてサンゴ礁の保全に繋がることを目指しています。



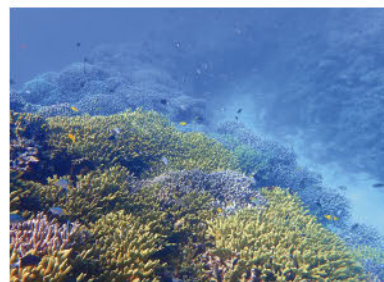
ガイドライン一部抜粋



ショップ認定証交付式



グリーン・フィンズ認定員(アセサー) トレーニング



恩納村のサンゴ礁



▲グリーン・フィンズについて

### ②オーバーツーリズム対策

村では2024年に「恩納村エコツーリズム推進協議会」を設立し、一部の観光地への過度な集中による自然環境への負荷や交通渋滞を防ぐため、海域や道路・駐車場利用のルールづくりを関係者の間で進めています。

昨年度は対象となる地域の観光客の数や利用状況の調査を実施し、利用ルールだけではなく、そのルールがしっかりと守られる体制づくりも検討しています。  
(お問い合わせ: 商工観光課 ☎966-1280)



▲恩納村エコツーリズム推進協議会



### 今日からできる!アクション

- 観光客の皆さんに「恩納村のルール」を優しく伝えることも、立派なSDGsアクションです。
- 誇りを持つ: 恩納村が「サンゴの村」であることを、住民一人ひとりが自信を持って語ることが、最高の観光案内になります。

お問い合わせ: 企画課 ☎966-1201